

2025 年 12 月 23 日

各位

上場会社名 株式会社Def consulting
代表者 代表取締役社長 下村 優太
(コード：4833 東証グロース市場)
問合せ先責任者 管理部管掌執行役員 岩崎 雅一
(TEL 03-5786-3800)

Def consulting が P2P.org、BITPOINT との連携で目指す「ETH 運用の高度化」について

2025年12月22日付で株式会社PR TIMESでのプレスリリース（後記の補足資料ご参照）いたしました、株式会社ビットポイントジャパン（以下「BITPOINT」）、およびP2P.orgとの3社連携につきまして、多くの投資家の皆様より反響をいただきました。

当社はすでに国内取引所を通じてイーサリアム（ETH）のステーキング運用を実践しておりますが、今回の提携がなぜ必要なのか、それによって当社の資産運用がどう「高度化（アップグレード）」されるのか、その戦略的意義について解説いたします。

1. 運用のフェーズ移行：「実践」から「最適化・高度化」へ

当社は2025年9月より「イーサリアム（ETH）トレジャリー戦略」を掲げ、BITPOINT 様の協力のもと、すでに ETH のステーキング運用を開始しており、インカムゲイン（運用益）を享受できる体制を構築済みです。

しかし、デジタル資産の世界は日進月歩であり、運用インフラの質がリスク管理やリターンに直結します。今回の提携は、既存の運用を継続しつつ、その裏側にあるインフラを「世界最高峰の機関投資家グレード」へと引き上げ、運用の選択肢と質を飛躍的に向上させるための戦略的ステップです。

2. なぜ「P2P.org」なのか？

当社が新たなパートナーとして連携を強化する P2P.org は、単なるノード運営者ではありません。

- 直近の運用資産額 100 億ドル超（約 1.5 兆円以上）
- 130 以上の機関投資家が利用
- Lido 等の主要パートナーと連携し、少額からのステーキング参加も可能にするインフラ企業

※ <https://www.p2p.org/>より抜粋

彼らは、世界の暗号資産市場における「メインストリームのインフラ」そのものです。すでに実施しているステーキングにおいて、このようなグローバル・トップティアのインフラ企業と（BITPOINT 様のスキームを通じて）直接的な連携体制を検討できるようになったこと。これが、当社のトレジャリー戦略を次のレベルへと押し上げます。

3. 日本企業にとっての「画期性」とは

通常、日本企業がステーキングを行う場合、取引所にお任せする形が一般的であり、その裏側でどのような技術が使われているかまで踏み込んで管理・選定することは困難でした。

今回の連携による画期的な点は、以下の「3つの高度化」が可能になる点にあります。

① リスク管理の高度化 (Security)

P2P.orgが持つ99.9%以上の稼働率実績や、スラッシング（ペナルティ）に対する高度な保護・保険スキームなど、世界水準のリスク対策を当社の運用に組み込む検討が可能になります。

② 運用の透明性と効率化 (Efficiency)

機関投資家向けの透明性の高いレポーティングや、大規模運用に最適化されたインフラを活用することで、より効率的でロスが少ない報酬獲得を目指します。

③ 国内規制と世界水準の融合 (Hybrid)

「BITPOINT 様による国内法規制の遵守」という安心感はそのままに、「中身のエンジンは世界最高

峰（P2P.org）」という、安全性と性能を両立したハイブリッドな運用体制が実現します。

つまり、「日本の法規制を守りながら、運用のクオリティはウォール街の機関投資家と同レベルを目指す」という、国内上場企業として極めて先進的なモデルケースとなります。

4. 投資家の皆様へのメリット

この体制強化は、当社の企業価値向上に寄与します。

- **収益の安定性向上：** 世界トップレベルのインフラを利用することで、サーバーダウン等による機会損失リスクを極限まで低減させ、より安定的なステーキング報酬の獲得を目指します。
- **ダウンサイドリスクの抑制：** 資産を守るためのセキュリティ体制が強化され、中長期保有における安全性が高まります。
- **プレミアムの創出：** 単に保有・運用するだけでなく、「最適なインフラを選定・活用できる知見」を持つ企業としてのブランド価値は、デジタル資産トレジャリー銘柄としての評価向上に繋がると考えています。

5. おわりに

「人的資本×デジタル資本」。 私たちが掲げるこのビジョンを実現するためには、ただ資産を持つだけでなく、それを「どう運用するか」という技術的なディテールへのこだわりが不可欠です。

Def consulting は、すでに実践しているステーキング運用に安住することなく、世界基準のパートナーと共に常にブラッシュアップを続け、投資家の皆様の期待を超える成長ストーリーを創出してまいります。

なお、2025 年 12 月 22 日付で株式会社 PR TIMES でのプレスリリース及び本件に関しまして、当社の業績等に与える影響は軽微であると判断しております。

以 上

デジタル資産が企業価値を変える——BITPOINT・P2P.orgとの三社連携でイーサリアムトレジャリー戦略を強化

Def consulting、BITPOINTおよびP2P.orgと連携し、イーサリアム（ETH）を活用したデジタル資産トレジャリー戦略を強化。日本企業の新たな財務モデル創出へ。



国内大手BITPOINTと世界最大級P2P.orgとの三社連携

株式会社Def consulting（本社：東京都港区、代表取締役社長：下村優太、証券コード：4833、以下「当社」）は、株式会社ビットポイントジャパン（以下「BITPOINT」）、および世界最大級のステーキングインフラプロバイダーであるP2P.orgと連携し、当社が保有するイーサリアム（ETH）の資産運用体制を強化いたします。

本連携を通じ、当社のトレジャリー戦略を骨太なものとし、日本企業のデジタル資産活用における新たなモデルケースの確立を目指します。

■提携の背景

当社は、2025年9月より「イーサリアム（ETH）トレジャリー戦略」を掲げ、デジタル資産をバランスシートへ積極的に組み入れる新たな財務アプローチを推進してまいりました。これは、資産価値の向上のみならず、企業としての成長力・競争力を高める中長期的な取り組みであります。

本戦略の始動にあたり、当社はBITPOINTと提携し、当社が行う暗号資産運用を国内で適切に実施するための管理体制の整備を進めており、BITPOINTが有する国内トップレベルの暗号資産管理・取扱いに関する知見は、当社のトレジャリー戦略を支える重要な柱となっております。

今回さらに、世界最大級のノンカストディアル型ステーキングインフラ企業であるP2P.orgが加わることで、当社のイーサリアム（ETH）運用はグローバル水準へと進化します。

P2P.orgは40以上のチェーンに対応し、130以上の機関投資家向けにステーキングサービスを提供、70億ドル超の運用実績を持つなど、世界最高峰の実績を持つプロバイダーであります。

この3社連携により、当社のイーサリアム（ETH）資産に対して戦略的・多角的な運用オプションが広がり、日本における企業のデジタル資産活用に新たな標準を提示することを目指します。

■今後の展望

当社は、今回の3社連携を契機として、イーサリアム（ETH）を中心とするデジタル資産の運用基盤をさらに強固なものとしていきます。BITPOINTとの協働により国内市場に最適化された管理・取扱い体制を整備しつつ、P2P.orgが持つグローバル水準の技術力・セキュリティ・透明性を活用することで、当社のトレジャリー戦略を進化させます。

さらに、当社ではイーサリアム（ETH）ステーキングをはじめとする分散型金融領域を進め、企業財務におけるデジタル資産活用の高度化に貢献してまいります。

これにより、持続的な企業価値向上、ステークホルダーへの還元強化、そして新たな財務戦略の創出を実現してまいります。

今後も、当社は「人的資本×デジタル資本」という新たな領域におけるリーディングカンパニーとして、戦略的なパートナーシップや新規事業開発を加速させ、株主・投資家の皆様にとって未来を感じていただける成長ストーリーを創出してまいります。

■当社代表取締役 下村のコメント



当社代表取締役 下村 優太

「イーサリアム（ETH）トレジャリー戦略を加速させる上で、国内トップクラスの実績を持つBITPOINT様、そして世界最高峰の技術力を誇るP2P.org様という強力なパートナーと連携できることは、当社にとって大きな意義があります。この3社連携体制により、当社の保有するイーサリアム（ETH）資産の戦略的活用をさらに高度化し、ステークホルダーの皆様への価値還元を最大化してまいります。」

■参考

2025年10月8日付

「[日本発、イーサリアム（ETH）トレジャリー戦略を本格加速](#)」

2025年10月17日付

「[SBI VCトレード株式会社との業務連携に関するお知らせ](#)」

2025年10月20日付

[「SBIグループ傘下の株式会社ビットポイントジャパンと業務提携し、イーサリアムトレジャリー事業の高度化を推進」](#)

2025年10月22日付

[「デジタル資産戦略を本格化させる経営基盤強化へ」](#)

2025年11月17日付

[「日本を代表するデジタル資産トレジャリー企業へ向けた新体制始動」](#)

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000182.000001212.html>

株式会社Def consultingのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/1212

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社Def consulting IR担当

メールアドレス：ir@def-consulting.co.jp

現在、当社には多数のお問い合わせを頂戴しております。

誠に恐れ入りますが、全ての報道関係者様からのご質問に個別でご回答することは難しい状況にございます。

ご理解賜りますようお願い申し上げます。